

2013年7月28日 主日礼拝

プレイズ
奏 楽
ヤベツの祈り
賛 美 聖歌498番 (主は素晴らしい、アーメン)
(神様感謝します)

使徒信条

聖 書 ヨハネによる福音書 5章1～9節
音 楽 鷺沢裕子姉(伴奏・佐久間姉)

メッセージ「私たちを立ち上がらせる方」

水谷潔先生

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)
頌 栄 「主の祈り」
祝 禱
聖餐式

「『起きて、あなたの床を取りあげ、そして歩きなさい』
するとその人はすぐにいやされ、
床をとりあげて歩いて行った。」
(ヨハネ五の八〜九)



畑の中の宝物

先週は「ファミリーキャンプ」があり、「ほっとママの会・バーベQ」がありと、豊かな週でしたが、ひとつひとつが祝福され本当に感謝です。

両日とも天候は“曇り時々晴れ”！熱中症の心配や雨の心配もあり祈られました。主はまさに最適な天候をお選びくださいました。(35度の猛暑の中バーベQしたら、火の前の方が焼肉になってしまう？ところでした)

ほっとママの会では田口美穂先生が「母親の役割と影響とは」というテーマで素晴らしい講演をなされ、「母に贈る喜びの歌」(牧野留美子著・新教出版社)という本から素敵な言葉をいくつか読みあげてくださいました。紹介します。

神様の御心の最も美しい傑作は、お母さんの心

あの子のまるまっちい両手が私の首にまきついて忘れられない言葉をささやいた。その言葉は私の心に光をなげかける。思いがけない内緒事を聞いて、私は飛び上がった。私には今でも聞こえる。

「いつか私お母さんみたいになるわ」

母親は娘たちに信仰そのものを作り出してはやれない。だが、人生の様々な困難にぶつかった時の心の持ち方、対処の方策を幅広く与えてやることはできる。長い年月、母として尽くしたことの最後の結果は予測できない。だが、母親は娘たちに正しい方向を指し示すことはできる。

お母さんの愛は永遠で、いつなるときもあり、無償のものだと子どもは知るべきです。

“母が死んでから、やっぱり母親が一番自分のことを思ってくれたなと感じる。生きているときは母はうるさいとおもっていたのに・・・”と田口先生。

“お母さん”は時に大変なことだけど、これほど尊い存在はないのです。

大塚 信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース:使徒27章～ローマ4章 Bコース:詩篇53篇～72篇

【町田ニュース】

- ・「ほっとママの会」のバーベQ大会が祝福されました(大人12人、子ども13人参加)。お祈りとご協力、感謝します。
- ・国際飢餓対策への募金は前のかごへ。祝福がありますように。
- ・午後のお茶会は分かち合いと7月の誕生会。
- ・大川師は本日ポートランド日本人教会にて説教。火曜日帰国です。
- ・火曜日、早天祈禱会で大塚伝道師が説教。お祈り下さい。
- ・祈禱会は水曜7時半と木10時半(Y)。説教は佐々木伝道師。
- ・金曜日、準備祈禱会は夜9時(Y)。説教は石橋雄介神学生(トーチトリニティ留学中)。
- ・土曜4～6時は「リバイバル祈禱会」。静かな祈りの時間。途中参加可。
- ・今週も通読表を用い、貪るように聖書を読みましょう。リビングライフも。